

## 安倍元首相、銃撃・死去の報道に関して

- 表題の件、事件があった7月8日以降、テレビや新聞などのメディア、さらにSNSやYouTube等による報道が続いています。
- 銃撃を受けた衝撃的なシーンの映像や音声も繰り返し流されており、これまでの日常生活の中では経験することのなかった悲惨な状況に触れ、保護者の皆様方はじめ、子ども達の「心」にも不安が募ってしまうことにならないように、注意喚起させていただきます。

### <注意してほしいこと>

- 報道等による刺激は必要最小限にしましょう
- 同じ内容の惨事報道を繰り返し見ないようにしましょう
- 衝撃的な映像の視聴を避けましょう  
(繰り返しの視聴や衝撃的な映像は「心のストレス」を高めることがあります)
- 「ながら見」は控えましょう  
(「ながら見」で不用意に報道にさらされて、過剰な刺激となる危険性があります)
- 「心が疲れている方」は報道によって不調になる傾向があります

### <子どもに対して注意してほしいこと>

- 子どもは、大人と比べて、安全・安心への不安がより高まります  
情報にさらされる「管理」や「時間」の制限などを、しっかり実施してください
- 子どもの「心に傷がつくような」内容に不用意に曝され(さらされ)ないように注意してください
- 子どもの年齢と発達に応じて、大人が管理し、衝撃的な内容が子どもの目に触れないようにしましょう